

PAREプログラム

2018年度 受講者募集

PAREは「人口・活動・資源・環境 (PARE)」の負の連環を転換させるフロンティア人材育成プログラムです。国・文化・専門分野が異なる学生と共にアジアの課題に取り組みます！

フィールドワークとディスカッションを通じ、
プロジェクトをデザインする能力をみにつけよう！

テーマ：河川流域におけるPAREの連環：
土地、水、食料、エネルギーの持続的利用と管理

▶2018年度ショートプログラム修了証プラン 5月募集

大学院共通科目：基礎論&サマー（実習演習Ⅰ）前期、スプリング（実習演習Ⅱ）後期
基礎論Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ【2018年6月上旬，下旬，7月上旬，下旬】

Summer School 2018【2018年7/30(月)～8/10(金)】場所：北海道大学

Spring School 2019【2019年2/中旬～下旬】場所：ガジャマダ大学

奨学金
あり

▶2018年度共同修了証・インターンシップ修了証プラン 随時募集



PAREプログラム説明会

日時：①4月11日(水) 18:15～

②4月17日(火) 18:15～

会場：国際連携機構2F大会議室

※函館キャンパス管理研究棟6階大会議室
(ポリコム中継)

【PAREプログラムとは】

人口(Populations)・活動(Activities)・資源(Resources)・環境(Environments)に関する様々な問題を解決し、アジアの発展に主導的な役割を果たすことができるフロンティア人材の育成を目指し、北海道大学とインドネシア・タイのパートナー校が協働して実施しているプログラムです。

コンソーシアム大学

【インドネシア】ボゴール農科大学(IPB)、バンドン工科大学(ITB)、ガジャマダ大学(UGM)

【タイ】 チュラロンコン大学(CU)、カセサート大学(KU)、タマサート大学(TU)

対象者 : 北海道大学およびコンソーシアム大学の修士課程に在籍する学生

※スプリングは大学院進学が確定していれば学部4年生も可

使用言語 : 英語 (講義、レポート作成、ディスカッション、グループワーク、発表、実習など)

【PAREプログラムのカリキュラム】

PAREのカリキュラムは修士課程学生を対象に「基礎論」「ショートプログラム(実習・演習)」「発展科目」「専門科目」「インターンシップ」という科目群を設定しています

① PAREショートプログラム修了証取得プラン

基礎論(1単位以上) + ショートプログラム(サマー/スプリング スクール各3単位)

* 2018年度サマースクールは北海道、スプリングスクールはインドネシアでの開催

* スプリングスクールは奨学金を支給

② PARE共同修了証取得プラン

基礎論(2単位以上) + ショートプログラム + 発展科目/専門科目/インターンシップ
(2単位以上) + 最終報告80点以上

* 発展科目と専門科目/インターンシップは、PAREコンソーシアム大学に留学し受講

* JASSO奨学金を支給

【PARE 大学院共通授業科目】

PARE基礎論 : I ~ IV 各1単位 前期の6月~7月に各5~6講義で構成

PARE実習 I (2単位) & PARE演習 I (1単位) : サマー 前期履修 7月末~@北大

PARE実習 II (2単位) & PARE演習 II (1単位) : スプリング 後期履修 2月中旬~

@コンソーシアム大学

実習と演習は1セット2週間程の集中講義で3単位※実習か演習の片方だけの履修不可

発展・専門科目/インターンシップ : 留学先の大学で受講

